



海外感染症情報

検査管理課

☎フリーダイヤル 0120-14-8734

発生地域	更新年月日	情報内容
アフリカ	2012年08月22日	コンゴ民主共和国でエボラ出血熱が発生しています(更新1)。 ★
—	2012年08月20日	米国で発生している変異型のインフルエンザ A 型 (H3N2) ウイルスについて(更新3)
アフリカ	2012年08月20日	コンゴ民主共和国でエボラ出血熱が発生しています。
アフリカ	2012年08月20日	ウガンダでエボラ出血熱が発生しています(更新6)。
アフリカ	2012年08月16日	ウガンダでエボラ出血熱が発生しています(更新5)。
アフリカ	2012年08月15日	シエラレオネでコレラが流行しています。
—	2012年08月13日	米国で発生している変異型のインフルエンザ A 型 (H3N2) ウイルスについて(更新2)
アフリカ	2012年08月13日	ウガンダでエボラ出血熱が発生しています(更新4)。
東南アジア	2012年08月13日	インドネシアで鳥インフルエンザの患者が発生しました。
—	2012年08月10日	米国で発生している変異型のインフルエンザ A 型 (H3N2) ウイルスについて(更新1)

※特に注目すべき情報をピックアップして掲載しています。★…詳細情報を下段に掲載しています。

情報源：厚生労働省検疫所ホームページ(<http://www.forth.go.jp/index.html>) 新着情報、最新ニュース

【2012年08月22日更新 コンゴ民主共和国でエボラ出血熱が発生しています(更新1)】

コンゴ民主共和国の東部でエボラ出血熱が発生しています。

エボラ出血熱は、エボラウイルスによって起こる病気で、死に至ることが多い病気です。ウイルスに感染した人の血液や体液からうつるほか、ウイルスに汚染されたものやウイルスに感染した動物に触れることでうつります。発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、のどの痛みなどの症状が出た後、下痢や嘔吐、胃の痛みなどの症状が起こります。皮膚の発疹、目の充血、からだのさまざまな部位からの出血が起こることもあります。ワクチンや特別な治療方法ははありません。

2012年8月21日に公表された WHO の情報によりますと、コンゴ民主共和国東部のオリエンタル (Orientale) 州でエボラ出血熱の患者15人 (確定患者は2人、疑い患者は13人) と10人の死亡者が報告されています。報告された患者と死亡者は、3地域から報告されています。イシロ (Isiro) では、12人の患者と8人の死亡者が報告されており、死亡者のうち3人は医療従事者でした。また、パワ (Pawa) で2人の患者と1人の死亡者、ドゥング (Dungu) で1人の死亡者が報告されています。